

科目ナンバー	ELP-1-002-ky			科目名	Unified English II C		
教員名	戸所 理栄			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	身近で多様なトピックを扱った臨場感あふれる英語表現を、バラエティに富む演習で学ぶ。語彙力と応用力を鍛え、「聞く・話す・読む・書く」の4技能をバランスよく向上させる。						
到達目標	[1]これまで学んできた英語を実際に楽しく使って「聞き」・「話し」・「読み」・「書いて」バランスよく向上させ、語彙を増やし、応用力を鍛える。[2]各ユニットの話題を通し、大学生活や現代社会を有意義に過ごすために役立つ情報を得る。[3]ペアやグループで楽しく英語でコミュニケーションをとることを通じて、自分の意見を持ち、状況に応じた英語を使う自信をつける。[4]トピックに応じた文法項目を復習し定着を図り、運用できるようにする。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	○
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	■授業は毎回教科書1ユニットずつ、CDも使い、行う。受講者は、予習時、単語を調べ、音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、音読練習し、何がわからないかを把握し授業に出席する。■第2回から毎回小テスト(約5分)を授業始めに行い、前回の学習目標を達成できたか確認する。必ず当該箇所を学習し、小テストを受けること。■課題提出は期日厳守。提出された課題は添削し次週返却する。■受講者は、毎授業最後に学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入する。出席票の所定欄でこれに毎回、回答・アドバイスをする。■学期末最終回には、受講者全員が二人一組で、Unit 1～14の会話から一つを選び、クラスの前で、会話を演じ披露する。互いに聴いて評価しあい参考にする。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		○
受講条件 前提科目	■英語力が1年Cレベルであること。						
アセスメントポリシー及び評価方法	■期末試験、予習復習を含む授業への取り組み、小テスト、提出課題などを総合して評価する。■評価の割合は概ね、期末試験40%、授業への取り組み20%、小テスト15%、提出課題15%、最終回の会話ペアワーク10%とする。■課題提出は期日厳守。(ポイント:期日提出の場合5～3;遅延提出の場合3～1;無提出0)						
教材	■教科書:『New Connection Book 2 4技能を高める英語演習 Book 2』(著者)角山照彦、Andrey Dubinsky, David Edward Keane (出版社)株式会社 成美堂 Tokyo: SEIBIDO, 2018. (ISBN) 978-4-7919-3412-6 C1082						
参考図書	■用例・例文のある英和辞典、和英辞典、英英辞典(例: Longman Dictionary of Contemporary English, Collins COBUILD English Dictionary, Cambridge Dictionary of American English, The Oxford Advanced Learner's Dictionary)■中学・高校などで使用した英語の学習参考書・文法書■柏木哲也著『日本人のための英語ライティング講座』南雲堂、2018■一橋大学英語科[編著]『英語アカデミック・ライティングの基礎』研究社、2015■木村哲也著『辞書という本を「読む」技術』研究社、2001■浦島久・他著『1分間英語で自分のことを話してみる(CD付)』中経出版、2006■本学図書館の週刊alpha、外国語センターのDVD、英語学習ピア・サポートシステムも積極的に活用する。						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	授業概要(シラバス確認)、Unit 1 Roommates(性格の表現、困り事を尋ねる/will, be going to, be～ing)						
授業外学修内容	[1]初回授業前にシラバスを読み、今期学習目標を3つ決めておく。シラバスについて質問を書き出しておく。[2]教科書を購入し持参する。自習用音声ファイルのダウンロード/ストリーミングをする。[3]Unit 1:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルのダウンロード/ストリーミングをし、聴いて、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握し、毎回の授業に出席すること。[4]小テスト練習用ノートを作っておく。(次回から毎回小テストがある)[5]毎授業最後に、学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。					時間数	4
2週目							

授業学修内容	Unit 2 Checking Out(オンラインショッピング、提案する・警告する/副詞節)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 2:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
3週目			
授業学修内容	Unit 3 Get in Shape(健康について話し合う/名詞節)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 3:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
4週目			
授業学修内容	Unit 4 Money Management(お金のやり繰りについて話し合う/否定疑問文)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 4:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
5週目			
授業学修内容	Unit 5 Close Ties(人間関係の進展状況、驚きの表現/付加疑問文)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 5:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
6週目			
授業学修内容	Unit 6 Time to Celebrate(祝う、招待する・招待される/関係詞節)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 6:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
7週目			
授業学修内容	Unit 7 Animals in Danger(真剣度や理解度を表す表現/過去形・現在完了形)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 7:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
8週目			
授業学修内容	Unit 8 A Fine Art(美術に関する表現、天賦の才について話す/仮定法)		
	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのため		

授業外学修内容	の学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 8:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
9週目			
授業学修内容	Unit 9 Tune In (テレビ番組を見る、リラックスする/現在完了進行形)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 9:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
10週目			
授業学修内容	Unit 10 Music to Our Ears (音楽の持つ力、人が人に影響を受ける/関係代名詞の制限的用法・非制限的用法)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 10:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
11週目			
授業学修内容	Unit 11 Study Abroad (留学関連表現、物事の難易・心配な気持ちの表現/関係副詞)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 11:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
12週目			
授業学修内容	Unit 12 Technology and You(技術や機能について話す /間接話法)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 12:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
13週目			
授業学修内容	Unit 13 Right and Wrong(情報を共有する、怒りの表現/ 主語に応じた動詞の形)		
授業外学修内容	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 13:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。	時間数	4
14週目			
授業学修内容	Unit 14 Your Career Starts Now(就職説明会、励ましや可能性の表現/ 不定詞)、後期末定期試験について		
	[1]自分の今期学習目標3つを意識する。[2]前回の復習をし、小テストのための学習をする(自習用音声ファイルを聴き、何度も音読しながら書いて覚える		

授業外学修内容	<p>)。復習時の疑問点は、書き留め質問する。[3]Unit 14:全体に目を通す。①予習時にわからない単語を辞書で調べ、②自習用音声ファイルを聴き、ユニットすべての様々なタスクや内容理解問題に答え、③音読練習し、④疑問点を把握して授業に出席する。[4]授業の最後には、その日の学びを振り返り、出席票に感想や疑問および自己評価を記入するので、その心積りをしておく。[5]後期末定期試験範囲の復習をすすめ、質問があれば、メモしておく。</p>	時間数	4
15週目			
授業学修内容	<p>受講者全員が二人一組で、Unit 1～14の会話から一つを選び、クラスの前で、会話を演じ披露する。互いに聴いて評価しあい参考にする。後期末定期試験の補足説明。</p>		
授業外学修内容	<p>[1]受講者全員が二人一組で、Unit 1～14の会話から一つを選び、クラスの前で、会話を演じ披露するので、互いに会話を聴いて評価しあい参考にすること。[2]体調をととのえ、二人で選んだ会話を充分練習しておく。[3]会話のスク립トは覚えて、聴衆の反応を見ながら、適度な声量、速度、緩急、ジェスチャー、視覚材料などを活用する。[4]聴くときは、良いところ・改善すべき点をメモし、集中して内容把握につとめる態度をもって臨む。[5]後期末定期試験範囲の復習をすすめ、質問があれば、メモしておき、確認する。</p>	時間数	4
上記の授業外学修時間の合計		60	
その他に必要な自習時間		30	

Number	ELP-1-002-ky	Subject	Unified English II		
Name	戸所 理栄 (Todokoro Rie)	Year and Semester	S Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	<p>The overall aim of Unified English is to help students develop all four language skills (listening, speaking, reading, and writing) in English and to become effective learners and communicators. To achieve this goal, students will engage in interactive language activities with their classmates and reflect on their learning both orally and in writing.</p>				